# **アピット** ジェル (医薬部外品) 薬用ジェル乳液

## 敏 感 肌

## お肌の弱い人のための 保湿ミルクジェル

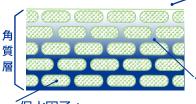
- ●低刺激処方 弱酸性・無香料・無着色・界面活性剤無添加・ノンア ルコール(エチルアルコール無添加)・ノンパラベン
- ●パッチテスト\*1·アレルギーテスト\*2済み

### APYTT-

## 敏感肌を見つめます

- ●アピットジェルは、デリケートなお肌を考えた 低刺激処方です。ナノ化技術を応用し、界面活 性剤を使用せずに製剤化を実現しました。
- ●複数の保湿成分(細胞間脂質・保水性・皮脂膜を補う) を配合し、かさつきがちなお肌のモイスチャーバランスを整えます。
- ◆なめらかでのびの良いジェルが、お肌にうるおいを 与え、乾燥や肌あれからお肌を守ります。

## モイスチャーバランスを整える3つのキーポイント 細胞間脂質・保水因子・皮脂膜



·保水因子:

角質層の水分を保つ。

## ・・皮脂膜:

角質層からの水分の 蒸散を防いだり、外界 からの刺激をやわら げ、お肌を保護する。

### 細胞間脂質:

角質層からの水分の 蒸散を防ぎ、細胞を 安定させお肌のキメ を整える。

- ・ビオセラミド(保湿成分)が、細胞間脂質を補い、水分の 蒸散を防ぎます。
- ・ヒアルロン酸Na-2(保湿成分)が、角質層内部に浸透し、 うるおいを与えます。
- ・スクワラン(保湿成分)が、皮脂膜を補います。

#### 製造販売元 **全 薬 工 業 株 式 会 社** 東京都文京区大塚5-6-15

https://www.zenyaku.co.jp

**お客様相談室** TEL03(3946)1126 <月~金曜日9:00~17:00(祝日を除く)> **効能・効果** 肌あれ。あれ性。あせも・しもやけ・ひび・あかぎれ・にきびを防ぐ。かみそりまけを防ぐ。皮ふの乾燥を防ぐ。皮ふにうるおいを与える。皮ふを保護する。肌をひきしめる。肌を清浄にする。日やけ・雪やけ後のほてりを防ぐ。肌を整える。皮ふをすこやかに保つ。

で 使 用 法 入浴後や洗顔後に、手のひらに適量を とり、お肌になじませるようにしての ばしてください。使いはじめは、ジェルが出るまでポンプを数回空押しして ください。

《有 効 成 分》グリチルリチン酸2K、 $\varepsilon$ -アミノ カプロン酸

《その他の成分》水、BG、濃グリセリン、ペンチレングリコール、PEG1000、米ヌカエキス、スクワラン、ヒアルロン酸Na-2、ビオセラミド、カルボキシビニルポリマー、キサンタンガム、水添大豆リン脂質、天然ビタミンE、フェノキシエタノール、pH調整剤

#### 《ご注意》

- 1. 傷やはれもの、しっしん等異常のある部位には、お使いにならないでください。
- 2. お肌に異常が生じていないかよく注意して使用してください。本品がお肌に合わないとき、即ち次のような場合には、で使用をおやめください。そのまま使用を続けますと、症状を悪化させることがありますので、皮ふ科専門医等にご相談されることをおすすめします。
  - ①使用中、赤味、はれ、かゆみ、刺激、色抜け(白斑等) や黒ずみ等の異常があらわれた場合。
  - ②使用したお肌に、日光があたって上記のような異常が あらわれた場合。
- 3.目に入らないようにご注意ください。万一、目に入った ときは、直ちに水またはぬるま湯で洗い流してください。
- 4. お肌が特にかぶれやすい方は、腕の内側などの柔らかいところに少量つけて、かゆみ、赤味などの異常のないことを確かめてからご使用ください。

《保管及び取扱い上の注意》

- 1. 使用後は容器の口を清潔に保ち、キャップをしっかりしめて保管してください。
- 2. 乳幼児の手のとどかないところに保管してください。
- 3. 直射日光のあたる場所、極端に高温または低温の場所には保管しないでください。
- 4. 使用期限を過ぎた製品は、使用しないでください。
- ※1 パッチテストとは、皮ふへの刺激を調べるテストです。
- ※2 アレルギーテストとは、皮ふのアレルギー反応を確認するテストです。

[すべての方に刺激・アレルギーが生じないというわけではありません。]